

## TOGA 森の大学校 A to Z

発行日 2021年2月26日

執筆・編集 富山福祉短期大学幼児教育学科2年藤井ゼミ（自然保育）  
今井玲奈  
豊岡安彩菜  
藤井徳子（専任講師）

協力 一般社団法人 TOGA 森の大学校  
大学コンソーシアム富山（50音順、敬称略）

発行 富山福祉短期大学 幼児教育学科 藤井研究室  
fujii@urayama.ac.jp  
0766-55-5567



### ＼ 塾生募集！ ＼

一般社団法人 TOGA 森の大学校  
〒939-2511  
富山県南砺市利賀村百瀬川 12-34

TEL:0763-68-2017 FAX:0763-68-2018  
togamori2020@gmail.com  
<http://toga-morinoac.jp/>



# TOGA 森の大学校 A to Z

大学コンソーシアム富山

2020年度学生による地域フィールドワーク研究助成採択事業  
「新しい地域づくり～『教育と体験型観光』による地域ブランディング～」



## MESSAGE

2020年、TOGA 森の大学校が正式開校しました。

2016年から構想を練り、山で暮らす人々の「森を観る力・森を使う力・森に暮らす力」を伝え、養うことを目指して、2017年からは森の暮らし塾を中心に活動しています。

また、地域の森林管理や活用方法も検討し、森に囲まれた利賀ならではの学びができています。

その間に実に多くの受講生・地域内外の達人講師・支えて下さった方々・スタッフがお互い、仲間として繋がっています。

お仲間の一人、藤井ノリチエル先生が、森の大学校の活動をA to Zにまとめてくださることになりました。

本書がTOGA 森の大学校を紹介する奇貨となると思います。



TOGA 森の大学校 校長  
長谷川 幹夫



## MEMBER



### 中尾宗善

魚津市出身。森の大学校への参加をきっかけに東京から利賀村へ移住してきました。林業に従事しています。



### 川岸達也・川岸彩季

自然が大好きで、この夏思い切って利賀村に移住しました。森の大学校の学びには、森の暮らしのヒントがたくさんあります。



### 後藤正悦

25年のサラリーマン生活に終止符を打ち、利賀への移住を決めました。利賀の皆様が本当に温かく、故郷のように感じています。



### 後藤陽子

古くから伝わる生活の知恵や伝統に興味があります。これから利賀に暮らすことで、それらを伝承することに貢献したいです。



### 瓜生大貴

森の大学校で学んだアロマや狩猟を活かして、南砺市で生活できる基盤づくりをしていきたいです。



### 池田俊寛

長崎出身。富山大学大学院で、ボカスギ林風景について研究しています。利賀飛翔の会湿原保全活動にも参加しています。



### 岩本華奈

大学時代に富山県に住んでいました。これから自然に関わる仕事に携わりたいと思います。



### 宮本正義

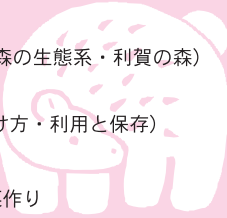
私は利賀村で生まれ育ちました。薪で暖をとり、食材は畑で育てる。そんな森の豊かな暮らしを子どもたちにも伝えていきたいです。



**SCHEDULE** 森の基礎を学べる年間スケジュールです。

### 春

- 開講式
- 森の基礎  
(森の構造・森の生態系・利質の森)
- 春の森  
(山菜の見分け方・利用と保存)
- 森林調査
- 米作り・野菜作り



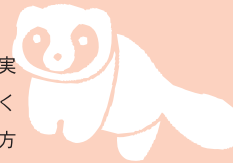
### 夏

- チェーンソー・刈り払い機の基礎
- 危険生物・救命救急
- 森林調査
- 草刈り実習講座



### 秋

- 種の採取・苗木作り
- 蔓の利用
- キノコ・木の実
- 生命をいただく
- 猟師の暮らし方



### 冬

- カエデの樹液の採取と利用
- 手ゾリ
- 薪作り・炭焼き・木材のエネルギー利用
- 製材・木工
- 森の暮らし方プラン発表会





## CONTENTS

TOGA 森の大学校の魅力を A to Z のキーワードでリストアップしました。

- |                           |                             |
|---------------------------|-----------------------------|
| <b>A</b> あがりこ             | <b>N</b> ネットワーク             |
| <b>B</b> Bear ツキノワグマ      | <b>O</b> Observation 観察・観察力 |
| <b>C</b> Chain saw チェーンソー | <b>P</b> Plant dyeing 草木染め  |
| <b>D</b> 伝統技術             | <b>Q</b> Quality 質          |
| <b>E</b> エコロジー            | <b>R</b> ロンレー子ども村           |
| <b>F</b> Fire wood 薪ストーブ  | <b>S</b> Sap 樹液             |
| <b>G</b> グリーンツーリズム        | <b>T</b> Tea クロモジ茶          |
| <b>H</b> Hunting          | <b>U</b> ウド・タケノコ 山菜         |
| <b>I</b> 移住 異文化交流         | <b>V</b> Valley 谷           |
| <b>J</b> 自給               | <b>W</b> Wood ウッド 木材        |
| <b>K</b> 環境林業 自伐・自活林業     | <b>X</b> Cross cutting 玉切り  |
| <b>L</b> Lecture & Learn  | <b>Y</b> 雪                  |
| <b>M</b> マッシュルーム          | <b>Z</b> 雑木                 |

# A

## あがりこ

かつて雪深い山間の村々では、薪や炭の材料として雪上に出たブナの幹を伐採していました。長年にわたって繰り返されるうち、伐られた部分は癒合し、大小のグロテスクなコブになり、奇妙な形のブナの木「あがりこ」ができたということです。豪雪とともに暮らした先人の知恵。



# B

## Bear ツキノワグマ

大切な森の仲間であり、郷土の食でもあります。利賀村のある五箇山地域の春祭りといえばクマ汁と獅子舞で春の訪れをお祝します。



# C

## Chain saw チェーンソー

森林管理の基本の機械。よく手入れの行き届いたチェーンソーを木の幹にあてるとパターナイフでバターを切るような感覚があります。森の仕事は重労働ですが、これがないと大木と格闘することはできません。





# D

## 伝統技術

手ぞり、草木染め、つる細工といった伝統技術や工芸を学ぶことができるのも、TOGA 森の大学校の魅力です。



# E

## エコロジー

「エコロジー」とは、本来生態学という意味をもつ言葉です。最近、環境保全や地球環境に負荷をかけないという意味で用いられるようになりました。人の暮らしと自然との調和、共存をめざす考え方。



# F

## Fire wood 薪ストーブ

森の大学校の校舎には薪ストーブがあり、身も心も温めてくれます。講義「薪で暮らす」を受講して、みな薪の達人になれます！



# G

## グリーンツーリズム

利賀は、自然と折り合いながら生業をつくってきた地域です。そんな豊かな自然や、自然とともにある暮らしそのものを訪ねるというツーリズムのあり方。まさに持続可能な地域づくり。サステイナブルツーリズム。



# H

## Hunting

森の暮らし塾では、狩猟のイロハから、動物の生態と管理、流通まで学びます。利賀の隣村にある大長谷ハンターズジビエのハンター石黒木太郎先生との現地実習は大人気！



# I

## 移住 異文化交流

今年度の森の暮らし塾は、全国から集まった塾生9名のうちなんと5名も(!)利賀の暮らしと、人の温かさに魅力を感じて移住したそうです。



# J

## 自給

薪・食糧・道具も自給でき  
たらいいな。ここでなら  
自分の暮らしを自分の手で  
つくっていけそうな気がする。



# K

## 環境林業 自伐・自活林業

短期的な生産量を追い求める  
大規模林業と違い、採算性と  
環境保全を高い次元で両立す  
る持続的森林経営「環境林業・  
自伐型林業」。参入障壁が  
非常に低く、幅広い就労を実現  
する「地方創生の鍵」として  
期待されています。



# L

## Lecture&Learn

伝える講義・考える講義・  
実践的な講義。楽しみながら  
習います。利賀ならではの  
実習・現場も。



# M

## マッシュルーム

きのこは秋の楽しみ。原木に  
植菌して栽培すれば未来の  
楽しみ。今年も塾生たちで  
ブナを玉切りし、シイタケや  
ナメコの種駒を打ち込み  
ました。



# N

## ネットワーク

全国から森の大学校に集う  
受講生、地元の先達、講師陣。  
自然や自然な暮らしに関心  
を寄せ、互いに学び合える、  
そんな素敵な仲間の輪が  
広がっています。



# O

## Observation 観察・観察力

森を観る力・使う力・森に  
暮らす力を養います。基本は  
観察！！



# P

## Plant dyeing 草木染め

平村の池田先生のもとで、「ミヤマガズミ」「ヒメヤシャブシ」「キハダ」の3種類で染色体験をしました。キハダの黄色、ガズミの柿茶色、ヤシャブシの墨色がとても素敵でした。



# Q

## Quality 質

TOGA 森の大学校は、学びも、おもてなしも、TOGA 品質にこだわります。



# R

## ロンレー子ども村

我らが、学び場・現場・遊び場フィールド。樹木を活用した手作りロープウエーやブランコ、木渡りロープなどが設置されている。この場所は上畠地区、岩淵地区、百瀬地区の境界線で、昔この山の嶺で論議をしていたというところから「論嶺」と名付けられたそうです。ロンレーの旗に三つの結び目があるのも、みんなで手をつないで仲良くしようという意味。



# S

## Sap 樹液

樹液は春山の楽しみ。冬の森の暮らし塾では、白銀の森で樹液テイastingも行います。樹液は木の種類によっても、温度によっても、採る時期によっても、味が違うのですね?!ほんのり甘く爽やかな口当たりでとてもおいしいです!



# T

## Tea クロモジ茶

利賀村の奥山で自生しているオオバクロモジの枝を、秋は葉を落としてから、春は開葉前に採取し、乾燥させて裁断しただけの野趣あふれるクロモジ茶。資源量を測り、自然の再生スピードを調査しながら、持続的に利用しています。



# U

## ウド・タケノコ 山菜

利賀村では、山の恵みを大切に頂く伝統の食文化が今も息づいています。山菜とジビエの相性を楽しむ“利賀山菜ジビエール”、森が育む野生の命のマリアージュは絶品です!





# V

## Valley 谷

我らがフィールドは、百瀬川や栃谷。溪畔林・水遊び・山菜取り…谷は豊かで多様性に富んでいます。



# W

## Wood ウッド 木材

森の暮らし塾では、木材のイロハ～木材業界で注目を浴びつつあるデジタル製造加工機 Shop Bot (ショップボット) まで扱います。Shop Botというのは、コンピュータ制御された木工切削機で、手加工などでは難しい加工ができるので、多彩な樹木の材で可能性は無限大！



# X

## Cross cutting 玉切り

「薪は三度人を温める」と言います。一度目は薪割りで、二度目は薪を運び薪棚に積んで、そして三度目は薪を燃やすことによって体が温まるということです。伐採した原木をチェーンソーで玉切りし、薪斧で薪割り、そして風通しがよく日当たりの良い場所です。2年間乾燥させるとベスト！



# Y

## 雪

豪雪利賀ならではの雪遊びは子どもも大人も夢中になります！イグルーづくり、雪山ハイキング、樹液飲み比べの2泊3日親子自然体験プログラムは募集開始早々満員御礼になりました。



# Z

## 雑木

森には何種類の木が生えていると思いますか？その数なんと数百種！多種多様な生物生息環境を可能とすることのできる雑木林の環境特性と潜在能力には、近年大きな期待がかけられています。



### TOGA 森の暮らし塾 受講生募集！

「森を見る、森を使う、森に暮らす」チカラを学ぶTOGA 森の暮らし塾には、通学型、移住型、その中間のインターン移住（お試し）型があります。憧れの田舎暮らしに踏み切るには、少し勇気が出ないという方も、先輩塾生たちがアドバイスしてくれるので大丈夫。利賀に暮らし、利賀で働きながら、森について学びませんか？インターン先、住まい、暮らしのあれこれのご相談も承ります。

